

# 圧倒的な速さ大興奮

## LEXUS TEAM SARD レクサス・チーム・サード



GT500クラスのレクサス・チーム・サードは昨年の年間チャンピオンを獲得した強豪。車両は、デンソー・コベルコ・サードLC500。ドライバーは、F1優勝経験もあるヘイキ・コバヤシ選手(35)、2度の年間チャンピオン経験を持つ平手晃平選手(31)。第4戦で今季初優勝し、シーズン連覇が期待される。

第4戦で今季初優勝したレクサス・チーム・サードの車両「デンソー・コベルコ・サードLC500」(手前)

タイヤ交換の様子を見学する金賀さん親子

**選手サイン感激**  
参加者の声  
マシン運転が夢

田村市の新田博さん(39)・南垂さん(13)「ドライバーの人と握手しました。いろいろな車が見られて楽しかったです」

郡山市の福田智子さん(45)・綾人君(8)・佳生君(8)「写真を撮ろうとしたけど、カメラで追いつけないくらいで、レーシングカーの速さにびっくりしました」

福島市の柳谷正紀さん(33)・航希君(7)「レーシングカーはどれも格好良く見えているだけで楽しい。サインももらえて感激しました」

いわき市の齋藤和哉さん(50)・孝太君(12)「車を整備する裏方の仕事を間近で見ることができたことが勉強になりました」

いわき市の齋谷祐一さん(42)、車君(9)「6月のテスト走行を見て魅力に引き込まれました。(車君は)大きくなったらレーシングカーを運転してみたい」

喜多方市の中村和幹さん(42)・空剛君(12)「レーシングカーの運転席は、普通の車と全然違ってびっくりしました。レースも迫力があって面白い」

**スーパーGT**

1994(平成6)年に始まった全日本GT選手権の流れをくむ国内最高峰のレースで、現在はFIA(国際自動車連盟)公認の国際レース。レクサス、日産、ホンダの3大メーカーが開発したレース専用車両が参戦するGT500クラスと、市販車ベースの国内外の多様なレーシングカーが出場するGT300クラスがある。ドライバーは各チーム2人(第6戦鈴鹿のみ3人)。最大の特徴は車のパワーが違うGT500、GT300の両クラスが一緒に走行すること。レース結果が良かった車両は次戦、順位ごとに獲得したポイントに比例してウエイトハンディが課されることで車両の力が抑制され、より力が拮抗したレースとなる。

**観戦の魅力**

予選、決勝両日とも行われるピットウォークは、憧れのドライバーに直接会えるチャンス。サインがもらえたり、写真撮影ができる。決勝スタート前のグリッドウォークは、サーキットに並んだレースカーを近くで見ることができ、唯一の機会。各チーム所属のレースクイーン約200人がレースを華やかに彩る。

**今後の予定**

第5戦を終えた時点で、チームの総合順位はGT500クラスのレクサス・チーム・サードが6位で、年間チャンピ

オンを狙える位置につける。GT300クラスのチーム・タイサン・サードは23位と下位にいるが、ドライバーもチームも状態が良くなりつつあり、



スタート直前のグリッドウォークで、サードのレーシングカーやレースクイーンと一緒に記念撮影する金賀さん親子

### 優勝の瞬間に立ち会えた

佐藤勝のレクサス・チーム・サード代表ドライバーやチームのみんもの頑張りと、多くの観衆の応援が力となって優勝できた。福島の子もたちがドライバー・メカニック、エンジニアなどを目指してもらえるように、夢と希望を与えるレースを続けていきたい。

GT500クラスでレクサス・チーム・サードが今季初優勝する瞬間を同チームのパドックで見たいわき市の自営業金賀英樹さん(43)、三女の紬さん(9)はハイタッチをして喜びを分かち合った。2人はサードのパドックに設置されたテレビでレースを観戦し、タイヤ交換の様子も目の前で見学した。チームスタッフの仕事ぶりを見て、金賀さんは「一つの



金賀英樹さん、紬さん親子(いわき市)



レクサス・チーム・サードの優勝の瞬間、ハイタッチをして喜ぶ金賀さん親子

日程	チーム・タイサン・サード	レクサス・チーム・サード
第1戦 岡山国際サーキット(岡山)	21位	3位
第2戦 富士スピードウェイ(静岡)	21位	7位
第3戦 オートポリス(大分)	14位	14位
第4戦 スポーツランドSUGO(宮城)	18位	1位
第5戦 富士スピードウェイ(静岡)	19位	10位
第6戦 鈴鹿サーキット(三重)	8月26~27日	
第7戦 チャン・インターナショナル・サーキット(タイ)	10月7~8日	
第8戦 ツインリンクもてぎ(栃木)	11月11~12日	

ねじが緩んでいてもタイムに影響がでる。タイヤ交換その瞬間に全身全霊をかけているのがすごい」と感心していた。

紬さんはコバヤシ選手、平手選手を見て2人とも格好いいファンになりました」と笑顔で話していた。金賀さん親子は「ますます好きになった。また観戦に来ます」とスーパーGTの魅力に引き込まれていた。

株式会社 サード  
〒473-0914 愛知県豊田市若林東町上外850  
TEL. 0565-53-1166 FAX. 0565-52-5482

小型航空機開発拠点  
〒960-0251 福島県福島市大笹生字宇畑169  
ふくしまスカイパーク内

「Made in FUKUSHIMA」の航空機開発

## 一流技術をふくしまから世界へ!

**一流の技術を身につけてみませんか?**  
エンジニア・メカニック・パートナー企業 募集

1972 ・創業  
1973 ・ル・マン24時間レース日本チーム初の参戦  
1993 ・ル・マン24時間レースクラス優勝  
1994 ・ル・マン24時間レース総合2位獲得  
2006 ・ハイブリッドレーシングカー十勝24時間レース参戦  
2014 ・小型航空機事業に着手  
2015 ・小型航空機事業部を設立、福島市「ふくしまスカイパーク」を開発拠点に合意  
2016 ・SGT GT300 Team TAISAN SARD 参戦開始  
・室屋義秀選手 TEAM MUROYA のエンジニアリングに着手  
・SGT GT500 LEXUS TEAM SARD ドライバーズ&チーム シリーズチャンピオン獲得  
2017 ・SGT GT300 Team TAISAN SARD 拠点を福島県に移転計画発表

www.sard.co.jp



# 白熱バトル裏側探検

## Team TAISAN SARD

チーム・タイサン・サード



GT300クラスに参戦するチーム・タイサン・サードの「タイサン・サード R8 FUKUSHIMA」(手前)

GT300クラスに参戦するチーム・タイサン・サードは、タイサン・サード(愛知県)のシヨントチーム(東京都)と島文を入れた「タイサン・サード R8 FUKUSHIMA」で、ドライバーは山田真之丞選手(24)、ジェイク・パインズ選手(22)の2人。監督はF1でも活躍した野田英樹さん(48)。福島民友新聞社もスポンサー契約を結び応援している。

### スーパーGT 親子招待

(7月22、23日)宮城県・スポーツランドSUGO

国内最高峰の自動車レース「スーパーGT」。福島市に拠点を移す計画の「チーム・タイサン・サード」(東京都)と、同市に軽飛行機の開発拠点を整備するサード(愛知県)の「レクサス・チーム・サード」が参戦し、県民の注目が集まっている。福島民友新聞社と両チームは7月22、23の両日、東北地方で唯一開催された第4戦(宮城県・スポーツランドSUGO)に本県から計14組の親子を招待した。レクサス・チーム・サードが今季初優勝を果たし、大歓声に包まれたレースを子どもたちが観戦し、ドライバーと交流した。2日間の様子を紹介する。



企画・制作/福島民友新聞社広告局



チーム・タイサン・サードのレーシングカーの前で、山田選手と握手する俊介君(中央)。右は父親の運吉さん

### 橋本運吉さん、俊介君親子(田村市)



チーム・タイサン・サードの千葉代表会から、レーシングカーの説明を受ける橋本さん親子

千葉泰常チーム・タイサン・サード代表 福島から大勢の親子が観戦に来て、応援してくれて、普段あまり見る機会がなかったレーシングカーを近くで見ると興味を持った子どもも多いと思う。福島市に拠点を移すことで、県民にとってモータースポーツがより身近なものになればうれしい。

## マシンにくぎ付け、選手と握手

田村市から来た会社員橋本運吉さん(48)、長男俊介君(11)親子は、チーム・タイサン・サードのパドックを見学。千葉泰常代表の案内でレーシングカーを見た俊介君は大興奮。親子でレースを観戦、タイサン・サードに声援を送った。レースを観戦したことがある橋

本さん。タイサン・サードが福島市に拠点を移すことを知り、「テレビでは伝わらないスピード感、迫力のエンジン音などを肌で感じてほしい」と考え俊介君を連れてきたという。まだ車のことはいま知らないという俊介君は「観客の多さにびっくり」と驚き、「レ

ーシングカーをいっぱい見られた。車の運転も整備も難しく大変そうで、みんなすごいと思った」と感心しきり。ドライバーの山田選手とも記念撮影した。橋本さんは「観戦をきっかけに、息子が車に興味を持ってくれたらうれしい」と語った。



「ジュエリーふくしま」～福島の魅力の世界へ発信～

## スーパー・スカイアグリ2017 りんご祭

開催日 9/23(土)・24(日)  
開催時間 9:00～16:00

会場 ふくしまスカイパーク

レッドブル・エアレースパイロット「室屋義秀」選手によるエアショー、LEXUS TEAM SARDの2016シリーズチャンピオンカー展示や同チームの「平手晃平」選手によるGTカーのデモ走行、福島県警航空隊、福島県消防防災航空隊のヘリによる訓練展示飛行などを予定。

●ご来場の際しての注意点●

入場には駐車場整理協力金チケット(1000円/1台)が必要になります。インターネットWebサイトe+ (イープラス)から「スーパー・スカイアグリ2017」で検索してお求めください。

なお、このチケット以外に催事場に入場する場合は、一般運営協力金(500円)、または「果物の宝宝箱」(3000円相当)のお土産と特別観覧券が用意された特別運営協力金(2000円)を申し受けます。

## #SUV? #compactcar? #crossover?



### #型破る The new Audi Q2 Debut.

Audi Q2 1.0 TFSI ¥2,990,000～

新型コンパクト SUV、Audi Q2をAudi郡山で体感せよ

Audi正規ディーラー **Audi 郡山**  
ヤナセオートモーティブ株式会社  
郡山市喜久田町字葛瀬池22-150 〒963-0551  
TEL(024)963-1130 FAX(024)959-2359

